



## 平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成28年11月2日

上場会社名 日本電技株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 1723 URL <http://www.nihondengi.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 島田 良介  
 問合せ先責任者 (役職名) 企画管理本部経理部長 (氏名) 竹澤 伸司 TEL 03-5624-1100  
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日 配当支払開始予定日 平成28年12月5日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第2四半期の業績（平成28年4月1日～平成28年9月30日）

#### (1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	10,033	25.7	143	—	170	—	107	—
28年3月期第2四半期	7,979	35.8	△391	—	△367	—	△258	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	13.24	—
28年3月期第2四半期	△31.49	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	24,989	16,686	66.8
28年3月期	28,815	17,036	59.1

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 16,686百万円 28年3月期 17,036百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	5.00	—	61.00	66.00
29年3月期	—	5.00	—	—	—
29年3月期（予想）	—	—	—	68.00	73.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 有

### 3. 平成29年3月期の業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,500	6.6	2,900	6.0	2,930	5.2	1,980	9.7	244.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期2Q	8,197,500株	28年3月期	8,197,500株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	108,676株	28年3月期	108,604株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期2Q	8,088,856株	28年3月期2Q	8,196,031株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、当社の売上高は、通常の営業の形態として、工事の完成引渡し第4四半期会計期間に集中しているため、第1四半期会計期間から第3四半期会計期間における売上高に比べ、第4四半期会計期間の売上高が著しく多くなるといった季節的変動があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期財務諸表 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	4
第2四半期累計期間 .....	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	5
(継続企業の前提に関する注記) .....	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	5

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

## ①当期の経営成績

当第2四半期累計期間における当社業績は、受注高は、空調計装関連事業、産業計装関連事業とも増加し、15,154百万円（前年同期比1.9%増）となりました。売上高につきましても、空調計装関連事業、産業計装関連事業とも増加し、10,033百万円（同25.7%増）となりました。

損益面につきましては、売上高の増加及び売上利益率の改善により、営業利益が143百万円（前年同期は391百万円の損失）、経常利益が170百万円（前年同期は367百万円の損失）、四半期純利益は107百万円（前年同期は258百万円の損失）となりました。

なお、当社の売上高は、通常の営業の形態として、工事の完成引渡し第4四半期会計期間に集中しているため、第1四半期会計期間から第3四半期会計期間における売上高に比べ、第4四半期会計期間の売上高が著しく多くなるといった季節的変動があります。

## ②事業別動向

## 〔空調計装関連事業〕

空調計装関連事業につきましては、受注工事高は、新設工事・既設工事ともほぼ前期並みに推移し、13,564百万円（前年同期比0.7%増）となりました。内訳は、新設工事が3,972百万円（同2.4%増）、既設工事が9,591百万円（同0.1%増）でした。

完成工事高は、新設工事において大型物件が計上されたほか、既設工事において工場や事務所の工事高が増加したこと等により、8,789百万円（同23.7%増）となりました。内訳は、新設工事が4,196百万円（同35.0%増）、既設工事が4,593百万円（同15.0%増）でした。

また、制御機器類販売の受注高及び売上高は、166百万円（同41.8%増）となりました。

総じて、空調計装関連事業の受注高は13,730百万円（同1.1%増）、売上高は8,955百万円（同24.0%増）となりました。

## 〔産業計装関連事業〕

主に工場や各種搬送ライン向けに、空調以外の計装工事及び各種自動制御工事等を行う産業計装関連事業につきましては、受注工事高は、電気工事の増加等により、1,286百万円（前年同期比11.0%増）となりました。

完成工事高は、電気工事、設備工事の増加等により、940百万円（同51.3%増）となりました。

また、制御機器類販売の受注高及び売上高は、137百万円（同0.1%増）となりました。

総じて、産業計装関連事業の受注高は1,424百万円（同9.9%増）、売上高は1,077百万円（同42.0%増）となりました。

## (2) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年5月11日に発表した平成29年3月期の業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日(平成28年11月2日)発表の「業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

## (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

## 会計方針の変更

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この変更による当第2四半期累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

## 3. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成28年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	3,616,105	3,685,083
受取手形・完成工事未収入金等	8,503,318	4,164,988
有価証券	6,404,944	5,905,323
未成工事支出金	4,838,244	5,322,954
商品	9,954	20,523
材料貯蔵品	10,852	11,149
その他	1,027,200	970,175
貸倒引当金	△1,061	△535
流動資産合計	24,409,558	20,079,661
固定資産		
有形固定資産	923,962	932,438
無形固定資産	258,044	239,563
投資その他の資産	3,223,618	3,737,427
固定資産合計	4,405,625	4,909,428
資産合計	28,815,183	24,989,089
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	4,594,758	2,795,343
未払費用	1,772,514	948,636
未払法人税等	987,862	30,351
未成工事受入金	3,031,890	3,490,992
完成工事補償引当金	17,500	19,047
工事損失引当金	48,835	13,363
その他	330,453	104,437
流動負債合計	10,783,815	7,402,172
固定負債		
退職給付引当金	299,537	288,210
役員退職慰労引当金	358,737	306,268
資産除去債務	19,339	19,462
その他	317,662	286,652
固定負債合計	995,276	900,593
負債合計	11,779,092	8,302,765
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	470,494	470,494
資本剰余金	316,244	316,244
利益剰余金	16,158,471	15,772,175
自己株式	△120,086	△120,191
株主資本合計	16,825,124	16,438,723
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	210,966	247,600
評価・換算差額等合計	210,966	247,600
純資産合計	17,036,091	16,686,324
負債純資産合計	28,815,183	24,989,089

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高		
完成工事高	7,724,757	9,729,507
商品売上高	254,536	303,802
売上高合計	7,979,294	10,033,309
売上原価		
完成工事原価	5,820,887	7,235,430
商品売上原価	180,429	205,126
売上原価合計	6,001,316	7,440,557
売上総利益	1,977,977	2,592,751
販売費及び一般管理費	2,369,942	2,449,283
営業利益又は営業損失(△)	△391,964	143,468
営業外収益		
受取利息	9,151	6,909
受取配当金	11,687	12,563
その他	7,692	8,500
営業外収益合計	28,531	27,973
営業外費用		
売上割引	509	392
コミットメントフィー	501	495
その他	2,694	142
営業外費用合計	3,705	1,031
経常利益又は経常損失(△)	△367,138	170,410
特別損失		
固定資産除却損	810	547
賃貸借契約解約損	859	—
特別損失合計	1,670	547
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△368,809	169,862
法人税、住民税及び事業税	3,400	3,700
法人税等調整額	△114,116	59,035
法人税等合計	△110,716	62,735
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△258,092	107,126

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。